

タワーレコード日本上陸 40 周年記念ライブ

渋谷店と新宿店が連続 8 公演を共同主催『タワレコ LIVE 40』

1月13日～1月19日、シーナ&ロケッツら総勢 24 組が出演！

PRESS RELEASE

タワーレコード株式会社は2020年1月13日(月)～1月19日(日)の8日間、日本上陸40周年を記念したライブ・イベント「渋谷店&新宿店 presents『タワレコ LIVE 40 (読み: ライブ・フォーティー)』」をタワーレコード渋谷店の地下1階 CUTUP STUDIO にて開催します。

今回のイベントは、タワーレコード渋谷店と新宿店にゆかりのあるアーティストや、両店がプッシュするこれからの時代を盛り上げていくであろう若手アーティストまで、世代やジャンルを超えたブッキングで合計8公演を構成。出演アーティストのライブ・パフォーマンスを通し、当社40周年施策のコンセプトにもある“リアルな音楽”をお届けする、スペシャルな一週間となります。

詳しくはこちら：<http://towershibuya.jp/>

渋谷店&新宿店 presents『タワレコLIVE 40』開催概要

<日時> 2020年1月13日(月・祝)～1月19日(日)

<会場> タワーレコード渋谷店 B1F CUTUP STUDIO

(〒150-0041 東京都渋谷区神南1丁目22-14 B1F)

<出演アーティスト>

1月13日(月)

アイビーカラー / KAKASHI / 神はサイコロを振らない / ドラマストア
オープニングアクト: Organic Call

1月14日(火)

ぶらっくしーぷしんどろーむ。 / BLACKNAZARENE / NECRONOMIDOL

1月15日(水)

BiSH / GANG PARADE / EMPIRE / BiS / CARRY LOOSE / WAgg

1月16日(木)

BiSH / GANG PARADE / EMPIRE / BiS / CARRY LOOSE / WAgg

1月17日(金)

ZOC / ニ丁目の魅カミングアウト

1月18日(土) 昼公演

スカート / Kaede (Negicco)

1月18日(土) 夜公演

KEN THE 390 / NORIKIYO

1月19日(日)

シーナ&ロケッツ with LUCY / ギターウルフ / ザ・ハイマーツ

/ DJ DADDY-O-NOV (Back From The Grave) ※各公演の詳細は次項。

<チケット> 2019年12月20日(金) 午前10:00より チケットぴあ にて販売開始

※1月15日(水)、16日(木)の公演のみ12月20日(金) 午前10:00よりWACK FAMILY CLUB限定で販売開始

タワーレコード日本上陸40周年記念 渋谷店&新宿店presents『タワレコLIVE 40』各公演詳細

※価格はすべて税込。全公演、チケット料金とは別に入場時ドリンク代600円（税込）が必要です。

1月13日（月）

公演名：渋谷店&新宿店 presents『タワレコ LIVE 40』ーヘッドフォンの向こう側 vol."0"ー

出演：アイビーカラー / KAKASHI / 神はサイコロを振らない / ドラマストア

オープニングアクト：Organic Call

OPEN / START：18:00 / 18:30

チケット料金（前売 / 当日）：3,000円 / 3,500円

■アイビーカラー

大阪発ノスタルジックピアノバンド「アイビーカラー」。夜空に架かる星空のような透明感と澄み渡る Vo 佐竹惇の歌声、男女四声で展開するコーラス、ストリングス、鍵盤の音色がリンクし、どこまでも気高く響き渡る。現在刊行中のリリースツアーは渋谷 TSUTAYA O-WEST、梅田 Shangri-La をそれぞれワンマンソールドアウト。2020年最も飛躍が期待されるバンドのひとつ。

<http://ibecaller.com/>



■KAKASHI

群馬県前橋市発ロックバンド。感情が溢れても言葉にできない思い、自分自身で解決する他ない葛藤、誰もがふとした瞬間に抱えてしまう気持ちを代弁するような真っ直ぐ心に突き刺さる日本詩、それを流し込むかのようなキャッチーなメロディ、人対人の熱のこもったライブ・パフォーマンスは ROCK と呼ぶほかはない。毎年、KAKASHI 主催のサーキットイベント「灯火祭」を地元群馬にて開催し、満員御礼。

<http://kakashi.futureartist.net/>



■神はサイコロを振らない

「神はサイコロを振らない」の音楽には、一見相反するそれらが共存し、両極が互いに引っ張り合うことで生じる、凄まじい熱量とダイナリズムがある。ライブでは、彼らが持つ静と動のメリハリが際立ち、場の空気を完全にコントロールしてしまう。そんな



リアルな手触りを伴った幻想的なトリップ体験をもたらす、中毒性の高いライブを繰り広げ続けている、気鋭のロックバンド。

<http://kamisai.jp/>

■ ドラマストア

「君を主人公にする音楽」をコンセプトとした関西発・正統派ポップバンド。今年4月に発売された初のフルアルバム「DRAMA STORE」が4月度のタワレコメンと5つのTV番組タイアップを獲得。9月に2nd Single「ラブソングはいらない」発売。リリースツアーでは、全15公演中8公演 SOLD OUT! ツアーファイナルの渋谷 CLUB QUATTRO ワンマン公演は1分即完と破竹の勢い!



<http://www.dramastoreonline.com/>

■ Organic Call

2017年始動、東京都ロックバンド Organic Call (オーガニックコール)。MASH A&R が主催であるオーディション「MASH FIGHT vol.6」のMONTHLY ARTIST、ロッキング・オンが主催のオーディション「RO JACK 2018」にて入賞アーティストに選出されるなどして注目されている。近年少なくなった、Vo.Gt 平田の低音が利く男らしい声や情景を描ける歌詞などが魅力的なバンドである。年間100本以上のライブ活動も行い全国にて精力的に活動を行なっている。



<http://organiccall.com/>

1月14日 (火)

公演名：渋谷店&新宿店 presents 『タワレコ LIVE 40』 Black Idol ROCK SHOW

出演：ぶらっくしーぷしんどろーむ。 / BLACKNAZARENE / NECRONOMIDOL

OPEN / START : 18:30 / 19:00

チケット料金 (前売 / 当日) : 2,000円 / 2,500円

■ ぶらっくしーぷしんどろーむ。

デモンストレーション期間を経て2018年3月に本格始動した、3ボーカル3パフォーマーからなる6人組メンズアイドル。2020年2月には渋谷 TSUTAYA O-EAST にて3rd ONEMAN LIVE が



開催される。現在女性ファンのみならず男性ファンからも支持を集め、ジャンルや地域を問わず勢力的に活動している。

<http://www.blacksheepsyndrome.com/>

■ BLACKNAZARENE

2018年3月にデビューした5人組アイドルグループ。「THUG×kawaii」をグループコンセプトに掲げ、アンダーグラウンドなストリートカルチャーとアイドルシーンを融合させ、ビジュアル面と楽曲面から唯一無二の世界観を生み出し続ける。

<https://twitter.com/blacknzn>



■ NECRONOMIDOL

NECRONOMIDOL (ネクロノマイドル)は東京を中心に活動する暗黒をテーマとしたアイドルユニット。ブラックメタル、ダークウェイブ、NWOBHMなどの楽曲と異次元な振付でステージを漆黒に染め上げる。2017年9月には恵比寿 LIQUIDROOM にてワンマンライブを成功させ、また国内だけではなく海外公演も積極的に行っている。(現時点で訪れた海外は7カ国)

<http://necronomidol.com/>



1月15日(水)

公演名：**渋谷店&新宿店 presents 『タワレコ LIVE 40』 TOWACK FES day1**

出演：BiSH / GANG PARADE / EMPIRE / BiS / CARRY LOOSE / WAgg

OPEN / START : 11:00 / 12:00

チケット料金 (前売 / 当日) : 5,000円 / 5,500円

※チケットは12月20日(金)午前10:00よりWACK FAMILY CLUB限定で販売開始。

1月16日(木)

公演名：**渋谷店&新宿店 presents 『タワレコ LIVE 40』 TOWACK FES day2**

出演：BiSH / GANG PARADE / EMPIRE / BiS / CARRY LOOSE / WAgg

OPEN / START : 11:00 / 12:00

チケット料金 (前売 / 当日) : 5,000円 / 5,500円

※チケットは12月20日(金)午前10:00よりWACK FAMILY CLUB限定で販売開始。

■ BiSH

アイナ・ジ・エンド、セントチヒロ・チッチ、モモコグミカンパニー、ハシヤスメ・アツコ、リンリン、アユニ・D からなる“楽器を持たないパンクバンド” 2015年3月に結成。5月にアルバム「Brand-new idol shit」でインディーズデビュー。テレビ朝日系「アメトーーク！」で“BiSH ドハマり芸人”が放送され、「ミュージックステーション」に2度目の出演を果たす等大きな話題



を呼ぶ。現在、全公演バンド編成となる史上最長全国19カ所23公演のホールツアー「NEW HATEFUL KiND TOUR」を開催中。メジャー6枚目のシングルとなる「KiND PEOPLE / リズム」が発売中。

<https://www.bish.tokyo>

■ GANG PARADE

「みんなの遊び場」をコンセプトに活動する、カミヤサキ、ヤママチミキ、ユメノユア、キャン・GP・マイカ、ココ・パーティーン・ココ、テラシマユウカ、ユイ・ガ・ドクソン、ハルナ・バッチーン、月ノウサギ、ナルハワールドの10人からなるアイドルグループ。2019年4月にワーナーミュージック・ジャパン内新



レーベル「FUELED BY MENTAIKO」よりシングル『ブランニューパレード』でメジャーデビュー。更に来年、自身初のホールツアー「MY FIRST HALL TOUR」を開催。ツアーファイナルは5月22日、5月23日の中野サンプラザ2DAYSとなる。

<http://www.gangparade.com>

■ EMPIRE

YU-Ki EMPIRE、MAYU EMPIRE、MiDORiKO EMPIRE、MAHO EMPIRE、MiKiNA EMPIRE、NOW EMPIRE から成る WACK と avex による共同プロジェクト。2018年4月11日に1stフルアルバム「THE EMPIRE STRIKES START!!」を発売しデビュー。



今年12月18日には、2ndフルアルバム「the GREAT JOURNEY ALBUM」を発売、翌日12月19日には現在開催中の『EMPIRE'S GREAT ESCAPE TOUR』ファイナル公演をZepp DiverCityにて開催する。

<https://empire-official.com>

■ BiS

英語で “Brand-new idol Society”の略 / 日本語で “新生アイドル研究会” イトー・ムセンシティ部、チャントモンキー、ネオ・トゥリーズ、トギーの4人からなるアイドルグループ。2010年に第1期 BiS を結成し、全裸 PV を始めとする破天荒なプロモーションで世間を賑やかす。2度の解散を経て、2019年6月11日、第3期 BiS のメンバーを発表。夢の続きは、第3期となる新生 BiS へ託される。



<https://www.brandnewidolsociety.tokyo>

■ CARRY LOOSE

2019年5月に解散した破天荒アイドル・BiS。その中からパナルナリーフィと YUINA EMPIRE、所属するプロダクション・WACK が運営する育成ユニット・WAgg より昇格したウルウ・ルと、オーディションにより選ばれたユメカ・ナウカナ?の4名により結成。2020年2月11日には、早くも1st シングルの発売も決定している。今年12月1日の京都公演を皮切りに約2か月、5都市にて開催。デビューアルバムを掲げて、CARRY LOOSE が今始動する。



<https://www.carryloose.co>

■ WAgg

次世代のアイドル育成を目指して活動が行われるプロジェクトとして2018年5月28日より始動。ライブ活動やレッスンを通し、BiS、BiSH、GANG PARADE、EMPIRE といった先輩メジャーグループに昇格できるような即戦力となるアーティストを育成していく目的で立ち上げられた。メンバーは、ア・アンズピア、ナアユ、ウタウタ、愛、サアヤイト、ハナエモンスターからなる。2019年1月からはワンマン公演『WAggs』を実施。以降、都内各地問わず積極的にライブ活動を続けている。



<https://www.wagg.tokyo>

1月17日(金)

公演名：渋谷店&新宿店 presents 『タワレコ LIVE 40』 美の鏡反射～ZOC×二丁目の魅カミングアウト

出演：ZOC / 二丁目の魅カミングアウト

OPEN / START : 18:00 / 19:00

チケット料金 (前売 / 当日) : 3,500 円 / 4,000 円

■ZOC

藍染カレン、戦慄かなの、香椎かてい、西井 万理那、兔凧さやか、共犯者 大森靖子による6名のアイドルユニット。

<http://www.zoc.tokyo/>



■二丁目の魅カミングアウト

「ゲイだから」を理由に諦めたくない気持ちから、「ゲイでもアイドルになれる」をコンセプトに活動しているゲイアイドル。ミキティー本物、ぺいにゃむにゃむ、白鳥白鳥の3名による、ダンスボーカルユニット。CD ジャケットやグッズ、フライヤー等の全てのデザインや、楽曲やグループの方向性等も全てメンバー自身がセルフプロデュースで活動している。2020年1月8日には中野サンプラザでの単独公演も決定している。

<https://www.gayidol.jp/>



1月18日(土) 昼公演

公演名：渋谷店&新宿店 presents 『タワレコ LIVE 40』 スカート×Kaede (Negicco)

出演：スカート / Kaede (Negicco)

OPEN / START : 12:00 / 12:30

チケット料金 (前売 / 当日) : 3,500 円 / 4,000 円

■スカート

どこか影を持ちながらも清涼感のあるソングライティングとバンドアンサンブルで職業・性別・年齢を問わず評判を集める不健康ポップバンド。強度のあるポップスを提示し、観客を強く惹き付けるエモーショナルなライブ・パフォーマンスに定評がある。2017年10月にメジャー1st アルバム『20/20』を発表。2019



年にリリースした最新アルバム『トワイライト』には大泉洋主演映画「そらのレストラン」に書き下ろした主題歌と挿入歌を収録。また、そのソングライティングセンスからこれまで藤井隆、Kaede(Neggico)などへの楽曲提供、ドラマ・映画の劇伴制作に携わる。

<http://skirtskirtskirt.com/>

■ Kaede

Negicco メンバー。あだ名は「かえぼ」。ラジオ好き。ソロとして2017年「あの娘が暮らす街(まであとどれくらい?)」(作詞・作曲:澤部渡 編曲:スカート)、2018年「ただいまの魔法」(作詞・作曲・編曲:和田唱 (TRICERATOPS))、2019年4月限定シングル「クラウドナイン」(作詞・作曲・編曲:佐藤優介)、6月1st ミニアルバム「深夜。あなたは今日を振り返り、また新しい朝だね。」、10月シングル「Remember You」(作詞・作曲・編曲:堂島孝平)をリリース。



<http://negicco.net>

1月18日(土) 夜公演

公演名: 渋谷店&新宿店 presents 『タワレコ LIVE 40』

超タワレコ・ライブ スペシャル 2マン~KEN THE 390×NORIKIYO

出演: KEN THE 390 / NORIKIYO

OPEN / START: 19:00 / 19:30

チケット料金 (前売 / 当日): 3,800円 / 4,300円

■ KEN THE 390

ラッパー、音楽レーベル「DREAM BOY」主宰。フリースタイルバトルで実績を重ねた後、2006年アルバム「プロローグ」にてデビュー。近年は、テレビ朝日にて放送中のMCバトル番組「フリースタイルダンジョン」へ審査員として出演。リクルートタウンワークなどのCM、舞台、映像作品への参加。ヒプノシスマイク などジャンルを超えた様々なプロジェクト、アーティストへ楽曲を提供。



<http://www.kenthe390.jp/>

■ NORIKIYO

1999 年頃、神奈川県相模原市にて地元の仲間達と SD JUNKSTA を結成（ラッパーは Bron-K と TKC）当時は K-NERO という名前でトラックメーカーとして参加。2007 年、自身初となる 1st ソロアルバム「EXIT」を発表。シーンで一番精力的に活動していると言って過言ではないラッパーである。

<http://norikiyo.biz/>



1月19日（日）

公演名：渋谷店&新宿店 presents 『タフレコ LIVE 40』 SHIBUYA de R&R!!

出演：シーナ&ロケッツ with LUCY / ギターウルフ / ザ・ハイマーツ
/ DJ DADDY-O-NOV (Back From The Grave)

OPEN / START : 17:30 / 18:00

チケット料金（前売 / 当日）：3,800 円 / 4,300 円

■ シーナ&ロケッツ with LUCY

1970 年から伝説のブルースバンド・サンハウスで活躍していた鮎川誠と妻シーナを中心に、1978 年シーナ&ロケッツを結成。以後、40 年に渡って一切のブランクなく、ノン・ストップで精力的に活動している。1978 年エルビス・コステロ初来日の全国ツアーでデビュー。数ヶ月後 YMO とセカンド、サードアルバムを発表。シングル『ユーメイ・ドリーム』が大ヒットとなる。1981 年にはアメリカデビューも果たし、国内外含め 36 枚のオリジナル・アルバムを発表。2015 年 2 月にボーカルのシーナが病で急逝するも、バンドは続行。シーナのスピリッツを抱いて年間 80 本以上のライブを行い精力的に活動し続ける。42 周年目に突入した現在も結成時のオリジナルメンバーを擁し、質・量ともに群を抜いたその活動歴は、ジャンルを越え、ロックバンドとしての可能性を独走状態で追求し続けている。2020 年 2 月 14 日には、ニューアルバム「L I V E F O R T O D A Y !」と、42 周年記念 B O X セット「LOVE BOX」を同時リリース、2 月から全国ツアーも開催。今回のイベントでは、鮎川誠&シーナの三女 LUCY がゲストボーカルとして加わるスペシャルなライブを予定している。



<http://rokkets.com/>

■ギターウルフ

日本中のロックファンが憧れ続ける、実在するロックンロールヒーロー。国内のみならず、US、EU 各国、オーストラリアや南米大陸まで、世界各国をツアーで回り精力的に活動している。

<https://www.guitarwolf.net/>



■ザ・ハイマーツ

Suzu (Gt/Vo)、Haruna (Ba) , Karin (Dr)

Girls Garage GS from Tokyo!!

2013年結成。昨年は立て続けに2枚のシングルをリリース、USはサンフランシスコでのライブも行い、10月より新ベーシストにHarunaを迎え精力的に活動中。

<https://twitter.com/thehighmarts>



■DJ DADDY-O-NOV

RADIO UNDERGROUND RECORDS 主宰にしてオールラウンダーDJ。1981年に『EMOTIONAL MARKET』、1989年には『BACK FROM THE GRAVE』と、日本のハードコア、ガレージパンク創世記のイベントを主催。現在は『BACK FROM THE GRAVE RETURNS』と世界中からバンドもお客さんも集まるガレージパンクの祭典『HALLOWEEN BALL』をはじめ、様々なライブ・イベントを開催し、日本のロックシーンを支えている。



<主催・企画制作> タワーレコード渋谷店 / タワーレコード新宿店

<関連URL>

- タワーレコード40周年記念サイト <https://tr40.jp/>
- タワーレコード渋谷店 HP <http://towershibuya.jp/>
- タワーレコード渋谷店 Twitter https://twitter.com/TOWER_Shibuya
- タワーレコード渋谷店 Facebook <https://www.facebook.com/tower.shibuya>
- タワーレコード渋谷店 Instagram https://www.instagram.com/tower_shibuya/
- タワーレコード新宿店 HP <https://tower.jp/store/Shinjuku>
- タワーレコード新宿店 Twitter https://twitter.com/TOWER_Shinjuku
- タワーレコード新宿店 Facebook <http://www.facebook.com/tower.shinjuku>
- タワーレコード新宿店 Instagram https://www.instagram.com/tower_shinjuku/